

事業番号	11 05 13	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	流域治水対策河川事業費				担当課	部局	建設部		
総合5か年計画	プロジェクト					課・局・室	河川課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり				E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針					実施期間	H25 ~ H35		
	施策展開								

1 事業の概要

目指す姿	河川の氾濫により浸水被害を受ける恐れのある区域の面積を減らすため、事業実施河川において、河道の整備のほか、調節池の整備により、効果的かつ効率的な流域治水対策の促進を図る。			
現状（予算編成時）	治水安全度向上のため、流域治水対策を含めた計画的な河川改修が必要である。			

県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	河川法

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	事業実施中の2河川において、設計、用地買収等を実施し、事業の進捗を図る。 なお、9月補正（国補正対応分）により、黒沢川の設計、用地買収の進捗を図る。				
	② 事業内容 （単位：千円）				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 （当初）	H28 （決算）
流域治水対策河川事業	直接	塚間川・大川（岡谷市）、黒沢川（安曇野市）において、設計、用地買収等を実施した。	56,700	206,189	157,500
		合計	56,700	206,189	157,500

事業コスト	区分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越	0	75,880	12,620	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
	当初予算	52,500	56,700	157,500				目標	成果	達成状況	
	補正予算	140,500	93,531					調整池 築造工 完成	調整池 築造工 完成	達成	
	合計（A）	193,000	226,111	170,120				河道設計 用地補償 実施	河道設計 実施	未達成	
	一般財源	11,074	8,460	8,811	塚間川・大川 改修	調整池 築造工 概成	取水口 検討	取水口 検討実施	達成	河道設計 完了	
	県債	90,000	108,000	80,000	黒沢川 改修	測量 地質調査	地質調査	調整池 設計	調整池 設計実施	達成	調整池 設計実施
	国庫支出金	91,926	109,651	81,309	黒沢川 改修（補正）	測量 地質調査	地質調査	調整池 設計	調整池 設計実施	達成	調整池 設計実施
	その他	0	0	0							
	決算額（B）	117,120	206,189								
職員数（人）	0.59	0.59	0.59								
概算人件費	-	-	-								
概算人件費（C）											
概算事業費（B(A)+C）	117,120	206,189	170,120								

目標に対する成果の状況	塚間川・大川（岡谷市）においては、調整池築造工を予定通り完成することができたが、河道設計の地元調整に時間を要したため、用地補償を実施できず、目標を達成することができなかった。なお、次年度には河道設計を完了できる予定である。また、黒沢川（安曇野市）においては、取水口検討と調節池設計を予定通り実施できたことに加え、用地補償も実施し、目標を越えて達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・治水に対する住民要望は強く、早期に治水効果を発現させるため、平成29年度も効率的で重点的な予算配分により事業の進捗を図っていく。 ・平成29年度以降も効率的・重点的な予算配分による事業を推進する一方で、調節池の利活用等の検討も行っていく。
--------------------	--